



毛呂山中だより



【学校教育目標】「夢をもち世界にはばたく毛呂山の子ども」 自ら学び 共感し 行動できる生徒
 【目指す学校像】「一人一人が輝く学校 地域と共に歩む学校」 文責 前田 伸吾

「夢をもち世界にはばたく毛呂山の子ども」

自ら学び 共感し 行動できる生徒の育成を目指して

鮮やかな新緑に心癒やされる季節となりました。

新年度が始まって1ヶ月、1年生も手本となる先輩や地域の方々に見守られ、少しずつ学校生活に慣れてきたようです。活動している姿にも「中学校は楽しい」という思いが所々に見られるようになりました。また、18日、24日、25日にはご多用の中にもかかわらず、保護者会・学級公開に多くの保護者の皆様にご出席いただき、誠にありがとうございました。

さて、今年度も全教職員が同じ目標をもち、結束して毛呂山中の子供の教育にあたるため、下記の学校教育目標を設定しました。学年や学級でも、子供の実態や発達の段階に応じた目標を掲げて、知・徳・体の成長をめざした教育活動を進めていく所存です。小中一貫教育それを支えるコミュニティ・スクールとして、地域と共に歩み、誰からも愛される学校づくりを推進し、学校・家庭・地域が緊密に手を取り合い、子供たちの成長のために邁進したいと思っています。ご理解、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

学校教育目標

「夢をもち世界にはばたく毛呂山の子ども」

自ら学び 共感し 行動できる生徒

本年度の行動指針

「挑む」「拓く」「和」

・新しいことに挑む ・自らの可能性を拓く ・和をもって共に歩む

本年度の重点

(1) 小中一貫教育の充実

・教職員の研修、交流 ・ 児童生徒の交流 ・ 9年間を見通した教育課程の編成

(2) コミュニティ・スクールの推進

・地域人材の活用（授業・学校行事・部活動・防犯等）・ 学校の地域貢献活動

(3) 特別活動（学級活動）の推進

①望ましい集団活動を通して、生徒相互のよりよい人間関係や生徒と教師の信頼関係を育て、自己有用感・自己肯定感を高める。

②生徒が主体的に取り組む場を意図的かつ積極的に設定し、活動を推進するリーダーを育成する。

(4) 人権教育の推進

・自立した社会人になるために、人権尊重の理念に基づき、互いに認め合い、協力し合う心の育成を図り、偏見や差別を許さない学校風土を創出する

(5) 不登校問題への対応

(6) いじめ問題への対応

(7) 特別支援教育の充実

①個に応じた指導・支援の充実 ②インクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進

5月の主な行事予定

5月	1日(木)	耳鼻科検診(1, 2年生)	人権教育の日
	2日(金)	部活動保護者会	PTA 総会(書面)
	3日(土)	憲法記念日	
	4日(日)	みどりの日	やる気アップデー
	5日(月)	こどもの日	
	6日(火)	振替休日	
	8日(木)	内科健診(3年生, A組)	専門委員会
	9日(金)	交通安全教室	
	13日(火)	生徒朝会(学級委員)	
	14日(水)	通信陸上郡市予選会	
	15日(木)	歯科健診 学力アップ教室①	
	17~23日	中間テスト前部活動停止期間	
	19~21日	中間テスト前学習会(放課後)	
	21日(水)	登校指導	
	22日(木)	中間テスト1日目	下校指導
	23日(金)	中間テスト2日目	学校集会 下校指導
	27日(火)	学校朝会 内科健診(2年生)	
	29日(木)	体育祭予行 学力アップ教室②	
	30日(金)	体育祭準備	
	31日(土)	体育祭	
6月	2日(月)	振替休業日	3日(火) 体育祭予備日



新入生誓いの言葉



在校生歓迎の言葉

＜令和7年度第79回入学式＞ 4月8日(火) 95名の新入生を迎え、第79回入学式が挙行されました。新入生誓いの言葉、在校生歓迎の言葉を紹介させていただきます。

「新入生誓いの言葉」 新入生代表 黒滝妃南さん

暖かい日差しが感じられ、木々の芽吹きに春の訪れを感じる季節になった今日この日、私たちは無事、中学生となりました。本日は、私たち新入生のために、このように壮大な式を開いてくださり、誠にありがとうございます。私たち新入生は、これからの中学校生活に、少しの不安を抱きながらも、大きな期待と希望で胸がいっぱいです。これから始まる中学校生活では、新たな学習や部活動など、さまざまな経験が私たちを待っています。どんなことにも精一杯、仲間と共に助け合いながら、笑顔いっぱい、思い出いっぱいの学校生活にしていきます。校長先生をはじめ、諸先生方、先輩の皆さん、どうぞあたたかく、時にはきびしく、私たちをご指導ください。よろしくお願いいたします。

「在校生歓迎の言葉」 抜粹 在校生代表 宮永柚那さん

だんだんと暖かい日が増え、春の日差しが心地よく感じられる頃となりました。今日、新たな中学校生活が始まる新一年生の皆さん、そして保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。在校生一同、皆さんと共に中学校生活を送れることを心待ちにしていました。～ 中学校では、一人一人が長所を発揮し、活躍できる機会がたくさんあります。まずは、学校行事です。毛呂山中学校では、大きな学校行事が二つあります。一つ目は、五月に行われる体育祭です。体育祭は、個人種目ではなく団体種目ばかりなので、運動が得意不得意で勝負が決まるのではなく、クラスの団結力によって勝敗が大きく左右されます。新しいクラスで、新しい友人たちと協力して絆を深め、仲間と共に成長することができます。各クラス、優勝を目指して頑張っていきましょう。二つ目は、十月に行われる合唱コンクールです。合唱コンクールでは、学年共通の「課題曲」と各クラスごとの「自由曲」の二曲を歌います。良い歌を創り上げるためには、体育祭と同様に、クラスの団結力がとても大切です。伴奏者、指揮者、各パートそれぞれが一体となり、クラスが一つになった歌声は、涙を流す人がいるほど素晴らしく、感動的なものでした。是非、心に響く合唱を創り上げられるよう頑張りましょう。学校行事以外にも、部活動でもたくさんの活躍の機会があります。新一年生の皆さんの中には、部活動を楽しみにしている人もいます。運動部には、六月に行われる学校総合体育大会と、九月に行われる新人戦で、県大会出場を目指して日々生懸命練習に励んでいます。文化部にも、コンクールや創作活動があり、自分の技能を高めようと仲間と切磋琢磨して頑張っています。大会の勝ち負けだけでなく、部活動ではたくさんのことを学ぶことができます。技術の向上はもちろん、目標に向かって努力することの大切さ、礼儀作法など、人生で大切なことをたくさん学べます。最後に、なんと言っても日々の授業です。中学校では、教科担任制といい、教科によって先生が替わるので、専門的な「知識をたくさん身に付けることができます。新しいことを学ぶということは、とてもワクワクすることです。先生方はとても楽しく授業をしてくださるので、授業を楽しみにしててください。中学校での三年間は、皆さんが思っているよりもずっと短く、あっという間に過ぎていきます。だからこそ、学校生活の一日一日を大切に、そして全力で過ごしてください。しかし、時には辛く苦しいことや、諦めてしまいたいことがあるかもしれません。そんな時は、ここにいる学年の仲間や先輩、そして先生方の存在を思い出してください。みんなの力を合わせれば、きっと乗り越えられるはずです。そして、頑張っ乗り越えた経験が皆さんの成長へとつながるはずです。思い出がたくさんつまった三年間を過ごしてほしいと思います。希望に満ちた、新たな第一歩を踏み出す皆さんのご活躍を心から祈念し、歓迎の言葉とさせていただきます。

